



聖城だより

石川県立加賀聖城高等学校

令和5年度第1号

はじめに

徐々にコロナウイルス感染前の活気が戻りつつあります。
本校でも、コロナ禍で中止となっていた行事を少しずつ元に戻していきます。
一人ひとりが充実した学校生活を送ることができるよう、教職員一丸となって取り組んでいきます。

入学式（4月10日）

1名の生徒が入学しました。式辞では、江守秀樹校長は「辛い時ほど自分の長所を大切に」「協同する力を身につける」、教育振興会会長の佐々木和彦様は「今の時間を大切に」「身体を大切に」という言葉を述べました。

これから4年間の高校生活が充実したものになることを心より願っております。



新任式、始業式（4月10日）

在校生にとっても新年度のスタートです。校歌斉唱の後、4月より転任してきた江守校長先生を含む3名の職員の紹介がありました。始業式では担任と副担任が紹介されました。江守校長先生からは、「基本的な生活習慣を大事に」するよう訓話がありました。

今年1年の今年度も充実した1年となるように頑張りましょう。



歓迎夜桜ハイク、新入生対面式（4月11日）

新入生歓迎を兼ねての夜桜ハイクを行いました。約2kmのコースを大聖寺の史跡を訪ね、熊坂川の桜並木を歩きました。学校に到着後、新入生と在校生との対面式を行いました。帰りにお花見弁当を受け取りました。



美術の聴講がはじまりました（4月14日）

一般の希望者が事前申し込みによって、本校芸術の授業を1年次生と一緒に学ぶことができます。その開講式が行われました。今年は3名の聴講生が参加しております。毎週金曜日の3限目と4限目の2時間開催されます。年間約30回の授業を1年生とともに受講します。



蓮如道を行く 説明会（4月19日）

7月30日～8月5日にかけて、京都市東本願寺～加賀市大聖寺まで約210kmを歩く「蓮如道を行く」の生徒および歩行サポーターへの説明会が開催されました。本校卒業生の安藤さんや佐々木教育振興会会長、江守校長から激励の言葉がありました。



交通安全教室（5月10日）

大聖寺警察署の方をお招きして、交通安全教室を開催しました。本校は、自動車免許を取得している生徒が多く、通学手段や仕事に自動車を使うことが多いです。そのため、加害者とならないような講話が中心でした。今後も、交通安全に気を付けて学校生活を送ってほしいです。



錦城山フィールドワーク（5月11日）

本校恒例の錦城山フィールドワークを行いました。

本丸、二の丸をはじめとした大聖寺城址の見学、絶滅危惧種のキンランの観察を通じて、大聖寺の歴史について理解を深めました。

本活動は、「総合的な探究の時間」の1つとして取り組まれています。



いしかわ企業人インタビューDVD視聴（5月18日）

ダンボールワン社長 辻 俊宏氏、金沢星稜大学教授 大森 重宣氏のインタビューDVDを視聴しました。辻社長は、最初に立ち上げたインターネット通販サイトでの失敗が、現在の会社の成功につながっていること、同じ段ボール業界で競争するのではなく協力していくことが業界のレベルアップにつながることを話してくださいました。大森先生は、小さい頃から宮司になることが宿命であったこと、ロサンゼルスオリンピックに出場したことへの他の人とは違った思いをお話ししてくださいました。生徒にとって沢山のことを学べるDVDでした。



選挙出前講座（6月8日）

加賀市選挙管理委員会、石川県選挙管理委員会の方々をお招きし、模擬選挙を開催しました。本校では既に選挙を経験した生徒さんも多いのですが、改めて若い年代が投票に参加することの大切さを学ぶことができました。



進路セミナー（6月28日）

卒業後の進路実現への意識を高める目的として、4社の方をお招きして、進路セミナーを開催しました。ホテル・アローレ、(株)オリテック、篤豊会、坂本製菓の4社の代表の方が、本校生徒を前に、仕事の内容やどんな人材を求めているのか等を熱く語ってくださいました。

事前学習として、4社への質問を「Google Jamboard」の付箋機能を用いて質問を考えました。特に4年生は、自分の進路が身近に迫っていることもあり、真剣に話を聞いていました。



防犯教室（6月29日）

大聖寺警察署の方をお招きして、防犯教室を行いました。

「加害者にならないために」「被害者にならないために」をテーマとして、SNS上でのトラブル防止について、護身術について学びました。

講義だけでなく、演習（ペアワーク）もあり、生徒全員が、防犯意識を向上させることができました。



定時制・通信制高校進路ガイダンス（7月1日）

7月1日（土）、定時制・通信制高校生徒を対象とした「進路ガイダンス」が開催されました。本校だけでなく、石川県内の公立定時制高校・通信制高校の生徒が金沢中央高校に集まり、企業のお話を聞きました。

事前に希望した3社の説明を聞き、中には積極的に質問をしている生徒もいました。

4年生にとってはもちろんですが、1～3年生にとっても今のうちから、自己の進路を考える必要があります。そのような意味でも、とても有意義な会となりました。



進路講話・企業見学（7月6日）

7月6日（木）、ハローワーク加賀へ行き、ハローワークの利用方法や求人票の見方、求人検索の方法について学びました。

その後バスでナイトック・プレジジョン・アンド・テクノロジーズ株式会社へ移動し、企業見学会を行いました。



青春のこだま校内発表会、「蓮如道を行く」事前準備（7月13日）

定時制、通信制高校生徒による意見発表「青春のこだま」の校内発表会が行われました。生徒たちは、自分の進路や聖城高校での生活について堂々と発表していました。

最優秀となった1名の生徒は、10月に行われる県内大会に出場します。

また、発表会後は、「蓮如道を行く」で配布される資料の袋詰めをしました。



夏季校内スポーツ大会、PTA 食育事業（7月19日）

夏休みを目前に控え、全校生徒で親睦を図る目的で、夏季校内スポーツ大会を開催しました。最初はバドミントンのダブルス、次にポッチャを行い、交流を深めました。その後は、PTA 食育事業としてカレーライスを作っていました。



夏休み前全校集会、表彰伝達式（7月20日）

本校は2学期制のため、終業式、ではなく、夏休み前の全校集会を行いました。

青春のこだま 校内発表会や皆勤賞、夏季スポーツ大会、県総体バドミントン競技の表彰披露が行われました。

江守校長からは、進路意識の向上を図るようお話がありました。

また、加賀方面で大雨による洪水被害があったので、大雨洪水に関する知識や避難の方法についてお話がありました。

これから約40日の夏休みに入ります。進学や就職に向けての様々な知識を身につけ、成長した姿を夏休み明けに見せてほしいです。

また、7月30日は全校登校日、「蓮如道に行く」 京都まで行きます。

暑い天候が予想されるので、熱中症に注意するよう話がありました。

